



関中央ロータリークラブ

2023-2024 WEEKLY REPORT

例会日:毎週木曜日 18時30分 例会場:関観光ホテル 住所:岐阜県関市池尻 91-2

事務局:岐阜県関市下有知1655-1山田ビル1階D室 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 森 敬 副会長 川上 勉 幹事 石原 妙生 クラブ会報委員長 後藤 政之



世界に希望を生み出そう

2023~2024 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「親睦から生まれる奉仕の心、奉仕から広がる友情の輪、
そして共に成長し合おう」

第 2120 回
2023 年 11 月 5 日(木)

本日のプログラム

「森林整備例会(里山)」

担 当 : 環境保全委員会・インターアクト委員会

前例会の記録 第 2119 回 2023 年 10 月 29 日(日) 場 所 : 郡上市総合文化センター

「東海北陸道グループ IM」

担 当 : 会長・幹事

プログラム

司 会 : 山下 友幸 会員

*テーマ

「長寿社会を迎える ~家族の関わり方、社会のあり方」

*点 鐘 渡邊 剛 ガバナー補佐

*国 歌 「君が代」斉唱

*ロータリーソング 「奉仕の理想」斉唱

*歓迎の挨拶 会長 三原 慎也 様

*開会の挨拶 ガバナー補佐 渡邊 剛 様

*ガバナー挨拶 篠原 一行 様

*来賓祝辞

*岐阜県議会議長 野島 征夫 様

*郡上市長 日置 敏明 様

*講 演 医療法人春陽会 慈恵中央病院

認知症疾患医療センター長 稲垣 麻衣子 様

歓迎の言葉



郡上八幡ロータリークラブ

会長 三原 慎也

国際ロータリー第 2630 地区東海北陸道グループのインターシティミーティングの開催にあたり、ご多用のところ岐阜県議会議員 野島征夫様、郡上市長 日置敏明様、国際ロータリー第 2630 地区ガバナー 篠原一行様をはじめ多くのご来賓の皆様、また多数の会員の皆様のご参加をいただきまして盛大に開催できますことは、ホストクラブとして大変光栄に存じますとともに、会員一同心から歓迎申し上げます。

さて、今回の IM のテーマは「長寿社会を迎える 家族の関わり方、社会のあり方」とさせていただきます。人生 100 年と言われる長寿社会を迎えるにあたり、より長く楽しい人生を送ることができ、家族や友人とのつながりや喜びを深めることができる反面、高齢化に伴い介護の需要も増加します。自分の介護や家族の介護に関する準備やサポート体制が必要となってきます。そこで今回は、慈恵中央病院 認知症疾患医療センター長 稲垣麻衣子先生を講師にお迎えして、長寿社会を迎えるための心構え、考え方の参考にさせていただきますと思います。

また、IM には親睦を図ることも目的にあります。会員相互の情報交換と親睦を大いに深めていただきたいと思います。

本日まで出席の皆様にとって有意義な一日となりますことを切に願い、歓迎の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



東海北陸道グループ

ガバナー補佐 渡邊 剛

皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、郡上八幡ロータリークラブ主催のインターシティミーティングにご列席いただき誠にありがとうございます。秋の紅葉の一番美しい時期に、この奥美濃の町、郡上八幡へようこそお越しくださいました。ご来賓の皆様はじめ、グループ内各ロータリアンの皆様、ご来場下さいました市民の皆様に心より感謝申し上げます。

ロータリークラブは、日頃はそれぞれ異なる業種の職業人の集まりですが、それぞれが忙しい中、ロータリークラブの理念である「職業奉仕、社会奉仕は親睦の中に生まれる」との思いから、毎回一時間程度の例会を開き、話し合い、或いは講師をお招きして勉強をしております。インターシティミーティング（IM）は、地区のグループ内の各ロータリークラブが一年に一度、一堂に会して勉強をする会であります。

今日は、貴重なお時間が皆様にとって有意義ものになりますことを祈念してご挨拶と致します。

ありがとうございました。

ガバナーメッセージ



2023－2024 年度

国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー しのはら 篠原 かずゆき 一行

東海北陸道グループの6クラブのIMが開催されますこと、誠におめでとうございます。

本年度 RI 会長のテーマは「CREATE HOPE in the WORLD 世界へ希望を生み出そう」であります。コロナで世界が疲弊し、世界各地では紛争が絶えません。このような世の中、多くの人たちに希望を生み出そうであります。

私のガバナーとしての地区方針は、「奉仕の心を未来へつなげよう」です。日本のロータリーは、例会をととても大切にしています。例会で多くのことを学び、奉仕の心を磨き、実践し、多くの人たちにつなげていくことで、奉仕の輪が広がり、地域社会が発展し、広く世界へ波及し、世の中が平和となっていくことに貢献できるようになるでしょう。

さて、IM の目的は、会員相互の親睦と知識を広めることにあります。地域社会や世界で解決すべき問題は何か、またロータリーは今後何をすればよいのかという点について、何かヒントになるものを得ていただければ幸いです。

本日の IM はご講演に医療法人春陽会 慈恵中央病院 認知症疾患医療センター長 稲垣麻衣子様にお話していただきます。人生 100 年時代、私たちにとっても、これからどうやって向き合って生きていくのか、とても大切なことだと思います。お話を楽しみにしております。

IM を企画されましたガバナー補佐・渡邊 剛様と IM 実行委員長・西川 昇様、またホストクラブとして担当されました郡上八幡ロータリークラブの皆様に心から感謝申し上げます。本日の IM がご出席賜りました皆様方にとって実りあるものとなりますように、そして、皆様方のご健勝と今後のご活躍をご祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。

講演演題：長寿社会を迎える ～家族の関わり方、社会のあり方～

講演概要：～人生 100 年時代 私たちはどう向きあうか～

高齢化が著しい我が国ですが、地方ではさらに高齢化が進み、この郡上市も例外ではなくおおよそ 3 人にひとりが 65 歳以上という現状です。高齢社会を「幸」齢社会とすることが喫緊の課題となっています。

歳を重ねた人々がより幸せに過ごすためのヒントを、内閣府の高齢社会白書を手掛かりとして、地方での取り組み例など、実際に成功が期待されている例も含めてご紹介します。また、長寿となった現代社会を「幸せ」に過ごす心の在り方についても、先人の教えからお伝えします。その他、認知症の新薬の話題なども併せてご紹介する予定です。

私たちが直面している高齢社会の課題と、その解決のヒントを得る機会にして頂ければと思います。

講師紹介：医療法人春陽会 慈恵中央病院 認知症疾患医療センター長

稲垣 麻衣子 様

精神保健指定医

日本精神神経学会 専門医・指導医

日本老年精神医学会 専門医・指導医

プロフィール：岐阜県多治見市生まれ

慶応義塾大学法学部法律学科卒業

愛知医科大学医学部医学科卒業

静岡県拠点病院での研修後、岐阜大学医学部附属病院精神科および高次救命治療センター勤務を経て、2007 年より慈恵中央 病院で勤務し現在に至る。

*出席委員会

会員数 28 名、本日の出席 11 名です。

<次例会の案内>

第 2121 回 2023 年 11 月 11 日(土)

「長良川流域連携クリーン作戦例会」

担 当：環境保全委員会